



生涯学習

にいがた

<http://www.lalanet.gr.jp/>

No.99
平成25年1月15日発行
新潟県立
生涯学習推進センター

社会全体で子どもをはぐくむ運動フォーラム

主催 新潟県教育委員会 新潟県地域家庭教育推進協議会

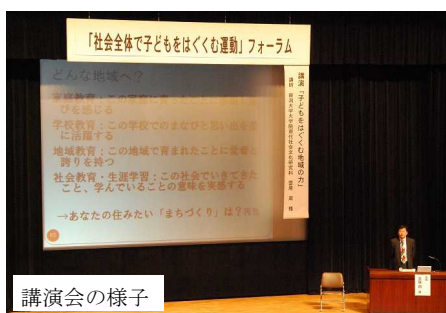
11月30日（金）に聖籠町町民会館で、「社会全体で子どもをはぐくむ運動」フォーラムが開催されました。今年度からこの運動を一層広く周知するため、初めての人も参加しやすい「フォーラム」とし、上・中・下越地区の持ち回り開催としました。

下越地区開催の今回は、地元聖籠町の全面的な協力もあり、参加者が過去最高の279名を記録し、内容も充実した有意義なフォーラムとなりました。

午前の講演会では、「子どもをはぐくむ地域の力」と題し、新潟大学の雲尾周先生から県内外の取組を紹介していただきながら、学校・家庭・地域の連携の大切さや子どもをはぐくむ地域の力についてわかりやすく話していただきました。

講演の冒頭には、雲尾先生の音頭で、参加者全員で「山口さんちのツトム君」を歌う場面もあり、和やかな中に人のつながり、地域のつながりの大切さを改めて考えさせられる講演でした。

昼食後には活動紹介・情報交換の時間を設け、県内各地の取組や見附市が実施した防災キャンプの様子をパネルで紹介しました。子どもたちにおすすめの絵本も並べて紹介しました。



講演会の様子



情報交換会の時間

第2分科会

また、子ども会の方々からは、子どもたちが楽しめる工作や手作り作品を、パフォーマンスを交えて紹介していただきました。

午後からは分科会を実施しました。

第一分科会では、「はじめの一步」と題し、新潟市立坂井東小学校地域コーディネータの郷扶二子さん、胎内市立築地小学校放課後子ども教室運営委員長の水澤克夫さん、新発田市立東豊小学校地域コーディネータの皆川美幸さんをパネリストにお迎えし、活動を始めたきっかけや活動に取り組む思いについて語っていただきました。

第二分科会では、すでに子どもたちにかかわる活動をしている方同士で、「活動を活性化させるために」と題したグループワークを実施しました。グループごとに課題を出し合い、その解決策を考え発表しました。雲尾先生からのアドバイスもあり、活動の指針を得る貴重な機会となりました。

本フォーラムは、平成25年度には上越地区で開催されます。来年度はこの運動が開始されてちょうど10年目となります。どのようなフォーラムとなるか今から楽しみです。

◇地域の家庭教育支援を担う人材を育成します◇

家庭教育支援者養成研修会

家庭教育支援者ステップアップ研修会

当センターでは、地域の家庭教育を支援する人材の育成と資質向上のために、毎年、家庭教育支援者への研修会を行っております。今年度も10月から12月にかけて、一流の講

師陣を迎えて計8回の講義や演習を実施しました。

今回はそれらの研修会の概要をお知らせいたします。

養成研修会

当センターでは、地域における家庭教育支援を推進する人材の養成を目的として、家庭教育支援者養成研修会を5回シリーズで実施しました。

今年度は、多くの方に参加していただけるよう、同内容の研修を新潟と長岡で実施したところ、51名の方の参加がありました。

この研修では講義だけではなくグループ演習を多く取り入れ、受講者同士の交流や情報交換の場を設けるようにしました。

これにより参加者の交流も深まり、研修終了後も、当センターで運用している「ラ・ラ・ネットコミュニティ」での情報交換が行われています。

第1回「家庭教育の今日的課題」

九州女子大学 准教授 大島まな様
【10月4日（長岡）・5日（新潟）】

講義では、現在の家庭教育の危機的な状況を探り、社会全体での子育て支援の必要性について、理解を深めました。

グループワークでは「今の家庭教育、何が問題か何が必要か」というテーマで受講者が多くの意見を交換していました。



第2回「子どもを育てる親を支援する」

新潟県立大学 教授 石本勝見 様
【10月15日（新潟）・18日（長岡）】

子どもの成長過程を学び、それぞれの成長段階での親の果たす役割について研修を深めました。

できないことを責めるのではなく、できていることをほめる「上回り理論」で子どもの成長を促していくことが大切であることを学びました。



第3回「人との関係を築くために」

新潟県立三条東高等学校 教諭 渡辺進様
【11月1日（新潟）・6日（長岡）】



カウンセリングの手法を使い、親と支援者のより良い関係を築き、親のもつ悩みや問題の本質に迫るためのいろいろなスキルを学びました。

受講者同士で模擬カウンセリングを行うことで、一つ一つのスキルの有効性を確認することができました。



第4回「グループワークトレーニング」
新潟県立青少年研修センター
石澤聡様 田辺将吾様 佐藤裕貴様
【11月27日（新潟）・28日（長岡）】

グループの力を借り、共同作業や活動をおして参画協働意識をもつ「グループワークトレーニング」を実際に体験しました。メンバー間での「気づき」の交換が大切であることを実感しました。



第5回「特別な支援を要する子どもへの教育」
新潟大学 教授 長澤正樹様
【12月6日（長岡）・7日（新潟）】

前半は、「特別な支援を要する子ども」について講義していただき、個別や集団での具体的な対応の仕方について、研修を深めました。

後半は「今、私たちにできること 考えられること」というテーマでグループワークを行いました。



ステップアップ研修会

ステップアップ研修は、地域で活躍する家庭教育・子育て支援リーダーの資質向上のため、家庭教育支援の先進的事例研究やコーチングの技法などの専門的事項について学ぶ人気の研修会です。

今年度は22名の方が研修を受けられました。9年間で約200名の方が研修を受けられ、家庭教育支援の核となる人材として活躍されています。

第1回目は家庭教育支援者養成研修会と合同で開催し、九州女子大学の長島まな様の講義を聴いて、グループワークと発表会で研修を深めました。



コーチング技術の演習

第2・3回「相手の力を引き出すコーチング」
マックス・ゼン 代表取締役 丸山結香様
【10月25日・26日】



相手の自主性を重んじ、対話をおして相手の能力を引き出すコーチングの技法について、講義と演習で学びました。

丸山先生の軽快なお話でコーチングの理論を学び、現場に即した具体的な演習で、参加者のスキルアップができた研修会でした。

第4回「家庭教育支援の新たな取り組みに向けて」
長野県短期大学 専任講師 金山美和子様
【12月14日】

前半の講義では、家庭教育支援の現状と課題を解説していただきました。

後半のグループ演習では「最新の家庭教育支援センターを設立する」という設定で事業内容を話し合い、地域や社会で多面的に家庭教育支援を行う重要性について考えました。



締切迫る！ 新潟県自作映像視聴覚教材コンクール

当センターでは、映像教材の自作と活用の促進、児童生徒の情報リテラシーと情報モラルの育成、及び変化する社会の様子の記録・保存・活用の促進を図ることを目的に、「平成24年度新潟県自作映像・視聴覚教材コンクール」を開催しています。

詳しくは当センターのホームページ「ラ・ラ・ネット」にアクセスし、トピックス一覧から開催要項を御覧ください。スマートフォン等で見ると、右のQRコードから進んでください。



スマートフォン用QRコード

また、ラ・ラ・ネットより過去の入賞作品2点を見ることができます。

開催要項より（抜粋）

【募集期間】平成24年9月3日(月)～平成25年1月31日(木)

【募集部門】

・児童生徒部門 ・教材部門 ・地域映像部門

【応募資格】

・県内の学校に在学する児童、生徒、学生
・県内在住、または県内勤務のアマチュアの個人またはグループ

さわやかメール

社会教育・生涯学習推進に携わる者にとって、社会教育主事講習は登竜門である。私は、平成元年の夏、新潟大学に冷房という文字がないころの講堂で受講した。40日余りの間に膨大な知識や教養を詰め込むために、限りない数の欲望を生活の中から追い出さなければならなかった。

許される欲望は、食べることと仲間とかかわり、つながること。学問に対する議論や演

習での練り上げ、食欲につながりを求めた。講習が終わってみると、お腹周りについての脂肪も見事だったが仲間とのつながりの深さも負けていなかった。

当センター受講者のSNS「ラ・ラ・ネットコミュニティ」では23年度社会教育主事講習のアクセス数が群を抜いている。今年度も、当センターの社会教育主事講習Bが1月21日からスタートする。極寒の季節ではあるが、熱きつながりを求めたドラマが繰り上げられることが楽しみである。

新潟県生涯学習情報提供システム「ラ・ラ・ネット」

<http://www.lalanet.gr.jp/>

<http://www.lalanet.gr.jp/m>(携帯版)

家庭教育・子育て電話相談「すこやかコール」

TEL:025-283-1150 FAX:025-284-6019

生涯学習相談・情報提供

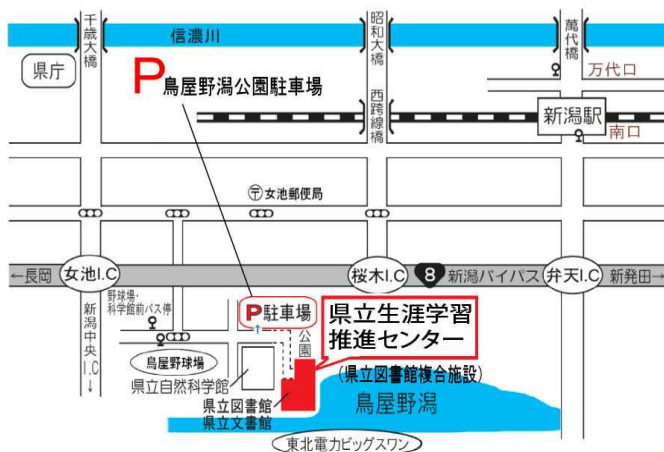
TEL:025-284-6119 FAX:025-284-6019

Mail: lalasoudan@mail.lalanet.gr.jp

施設等の貸出

生涯学習に関係する機関・団体等へ施設・視聴覚教材の貸出を行っています。

貸出施設:ホール(186名) 大研修室(100名)
(視聴覚教材・機材の貸出は登録が必要です。)



新潟県立生涯学習推進センター

新潟市中央区女池南3-1-2

TEL:025-284-6110 FAX:025-284-6019

Mail: nlpc@mail.lalanet.gr.jp

ホームページ: <http://www.lalanet.gr.jp/>

Twitter: http://twitter.com/lala_nlpc/